

## マラソン大会のボランティアスタッフを募集

### ●つのしまタヤけマラソン

☎20歳以上の健康な方 ☎10月6日(土)午前10時30分～午後5時30分(業務により変動あり) 所角島小学校他  
 ▷集合=豊北神田市民グラウンド ☎▷当日業務=受け付け、給水、シャトルバス案内など ▷支給品=Tシャツ、トートバッグ、弁当 ☎7月31日(火/必着)までに、電話かファクス、Eメールで☎(8㉟)をつのしまタヤけマラソン実行委員会(☎782-1717 ☎hhchiiki@city.shimonoseki.yamaguchi.jp)へ。  
 関つのしまタヤけマラソン実行委員会(☎782-1911)

### ●明治維新150年記念下関海響マラソン2018

☎15歳(高校生)以上の方 ※高校生は保護者の同意が必要 ☎11月4日(日) ☎案内誘導、会場撤収などの補助、コース・通訳など ☎7月31日(火/必着)までに、所定の申込用紙を書いて、郵送かファクス、Eメールで申し込み。※申込用紙はスポーツ振興課、市内各体育施設、総合支所、公民館などに設置。大会ホームページからもダウンロード可  
 関スポーツ振興課(☎231-2729)

### 瓶詰うにを使った「レシピコンテスト」

☎二次審査で会場にて作品を作れる方 ☎1次審査(書類審査)☎9月上旬 ☎2次審査☎10月7日(日)午前9時～正午/唐戸魚市場2階魚食普及センター ☎9月7日(金/必着)までに、郵送かEメールに、☎(8㉟)とメールアドレス(ある方)、料理名、使用食材、必要な分量、調理方法、調理に要する時間、料理のPRコメントを書き、料理の写真を添えて、山口県に協同組合ウニレシピコンテスト係(〒750-0014市内岬之町10番16号小川うに内 ☎uni.recipe



@uni.or.jp)へ。※詳細は山口県うに協同組合事務局(☎050-3389-8777)へ  
 関水産課(☎231-1240)

### 下水道の日」作品募集

☎市内の小・中学生  
 ①ポスター・絵画☎下水道に関する作品 ☎B4/A2版以内 ☎ポスターには「9月10日下水道の日」の文字を入れること ※裏に学校名、学年、氏名(ふりがな)を記入  
 ②習字☎課題 ☎小学1年生～3年生☎「下水道」☎小学4年生～6年生☎「下水道の役割」☎中学生☎「下水道と環境」※半紙



※作品の左端に学年、氏名を記入、裏に学校名を鉛筆で記入  
 関7月9日～9月5日(必着)に持参か郵送で、上下水道局企画総務課(〒750-8525市内春日町7番32号)へ。※作品は原則返却しません  
 ●入賞作品展示☎9月25日～30日 所シーモール下関1階コンコース(竹崎町四丁目)  
 関上下水道局企画総務課(☎231-8754)

### 健診を受けましょう



職場などで受診する機会のない方が対象です。※各検診(健診)の対象年齢は年度末が基準日  
 ①肺がん検診(年度内1回受診可)☎市内在住の40歳以上の方 ※無料、予約不要  
 ●検診車で受ける場合☎日曜①7月4日(水)：内日公民館 ②7月11日(水)：吉見公民館 ③7月12日(木)：吉母公民館 ※いずれも午前9時～11時

●保健所(市役所本庁舎3階)で受ける場合☎7月3・5・10・19・26日 午前9時30分～11時 ☎7月2・9・18・25・30日 午後1時30分～3時  
 ●痰の検査☎市内在住の方で、市の検診で胸部エックス線検査を

## 下関市芸術文化祭作品募集

### 【美術部門】

☎応募資格=市内に在住、通勤、通学する18歳以上の方

#### ●募集作品

《第1部》日本画・洋画、版画・水彩画など、彫刻・立体作品(1人1点) 《第2部》書(1人1点) 《第3部》工芸・デザイン・写真(1人2点)

#### ●作品受付日時/場所

▷9月10日(月)午前9時～午後4時30分/各総合支所 ▷9月11日(火)午後3時～7時/市立美術館 ※各総合支所からの応募は、作品が壊れないよう梱包すること ※事前に出品票を準備すること(出品票、応募要項は文化振興課、各支所、各総合支所地域政策課、市立美術館、市民会館、ドリームシップに用意)



#### ●出品料

1点につき1,000円(受け付け時に支払い)

#### ●作品返却日時/場所

▷9月30日(日)午後4時～7時/市立美術館 ▷10月1日(月)午後1時～4時30分/各総合支所

### 【文芸部門】

☎応募資格=市内に在住、通勤、通学している方

#### ●投稿要項

▷短歌・俳句・川柳=短歌は1人2首まで。俳句・川柳は1人2句まで。A4用紙に分野を書いて、かい書で作品を記入。行を変えて、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、封書で応募 ▷現代詩・随筆=1人1編。現代詩は原稿用紙に40行(1行20字)以内にまとめて、かい書で記入。随筆は

原稿用紙(400字詰め)5枚以内にまとめて、かい書で記入。住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を原稿用紙の最後のページの裏面に書いて、封書で応募 ☎受付期間=7月1日～31日(消印有効) 下関市芸術文化祭運営委員会(〒750-0025市内竹崎町四丁目5番1号 市民会館内)へ。※封筒に「芸術文化祭応募原稿」と朱書きすること ▷応募料/払込方法=1,000円(別途払込手数料が必要)/ゆうちょ銀行の払込取扱票で、口座番号01360-3-0085664、加入者名・下関市芸術文化祭運営委員会へ。通信欄に分野を記載のこと。※自己の創作した未発表の作品であること ※詳細は問い合わせを  
 ▷美術部門=市立美術館(☎245-4131)  
 ▷文芸部門=市民会館(☎231-6401)  
 関文化振興課(☎231-4691)

## インバウンドサポーターを募集します



大型クルーズ客船が入港した際に、多くの外国人観光客が市内を周遊するため、観光案内などのおもてなしに協力いただけるインバウンドサポーター(語学ボランティア)を募集します。  
**外国人語**(主に英語・中国語)による簡単な説明・案内ができる方(英検2級・中検3級と同程度) **活動場所**

=長州出島、下関駅周辺、唐戸・城下町長府地区 **申請書**を郵送かファクス、Eメールで観光政策課(〒750-0008市内田中町5番6号 ☎231-1853 ✉kkanko@city.shimonoseki.yamaguchi.jp)へ。  
**観光政策課**(☎231-1350)

受けた、50歳以上のたばこを多く吸う方 **回** 検診車、保健所での日時参照 **料** 500円 **申** 直接、会場での診可 **市** 市内在住の18歳〜39歳の方 ※昭和53年4月1日〜昭和54年3月31日に生まれた方は特定健康検査の対象のため除く **日** 7月9・23・30日、8月6日 午前9時30分〜10時30分 **所** 唐戸保健センター **内** 診察、身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査 **定** 20人

**要予約** **料** 1200円 **申** 前週の金曜日までに健康推進課へ。  
**骨粗しょう症検診**(年度内1回受診可) **市** 市内在住の20、25、30、35、40、45、50、55、60、65、70歳の女性の方 **日** 7月9・23・30日、8月6日 午前9時30分〜10時30分 **所** 唐戸保健センター **内** 問診、骨量測定 **定** 15人(要予約) **料** 300円 **申** 前週の金曜日までに健康推進課へ。  
**健康推進課**(☎231-1935)

**骨髄バンクドナーに登録を!**  
 白血病などの血液難病の患者を救うため、毎月骨髄バンクドナー登録を受け付けています。  
**18歳〜54歳の健康な方**(骨髄提供は20歳から) **日** 7月2日、8月6日、9月3日 午前9時15分〜11時 **所** 唐戸保健センター **申** 前週までに電話で保健医療政策課へ。  
**保健医療政策課**(☎231-1426)

**要年・熟年・寿年**  
**いい歯のコンクール下関大会**  
**市** 市内在住の50歳以上で、自分の歯が20本以上ある方(治療した歯が数本あっても可) **日** 7月29日(日) 午前10時〜正午 **所** 勝山公民館 **内** 歯科健診、表彰式 **申** 7月23日(月)までに、電話で各歯科医院か下関市歯科医師会事務局(☎234-8020)へ。  
**健康推進課**(☎231-1408)



緊急連載コラム 第2回  
**地域医療が危ない**  
 下関保健所長 福本 怜

地方の公立病院・中小病院を中心に「医師不足」は深刻な状況にあります。一方、全国の医師数は毎年4,000人程度増加しています。また、厚生労働省が実施した「医師の勤務実態及び働き方の意向等に関する調査」によると、地方で勤務する意思があると答えた医師の割合は30歳代〜50歳代で約50%、20歳代では60%にも上ります。

それに関わらず、なぜ地方では医師が不足しているのでしょうか。同調査によると、地方で勤務する意思がない理由として、どの年代でも労働環境の不安を挙げ、20代では専門医資格の取得への不安も挙げられています。

下関市内の医療現場でも勤務負担が増大しており、労働環境に不安があります。

地域医療を守るために私たちができること、それは①普段から自分や家族の健康状態を把握しておくこと、②かかりつけ医を持つこと、そして③体調が悪いと感じたら、症状がひどくならないうちに、通常の診療時間内に「かかりつけ医」を受診することなどです。

私たちが普段から心掛けることで、医療現場の負担が軽減され、地域医療を守ることにつながります。

## 市職員を募集します 試験日(第1次)9月16日(日)

**日** 7月2日〜8月14日(消印有効)に、所定の受験申込書の提出を。一部の試験区分を除き市ホームページからも申し込み可。▷消防吏員以外=職員課(〒750-8521市内南部町1番1号)▷消防吏員=消防局総務課(〒750-0014市内岬之町17番1号)

●初級職 ※初級職は、上級職の受験資格を有する方は受験不可

職種(募集人数)	資格等
行政(10人程度)	平成7年4月2日〜平成13年4月1日に生まれた方で、高校・短大・高等専門学校などを卒業した方(高等学校卒業程度認定試験合格者を含む)
土木(4人程度)、 機械・電気(各1人程度)	平成7年4月2日〜平成13年4月1日に生まれた方で、それぞれ必要な学問分野を専攻し、高校・短大・高等専門学校などを卒業した方
消防吏員 (7人程度)	○救急救命士の資格を有する方=平成6年4月2日〜平成11年4月1日に生まれた方で、高校・短大・高等専門学校などを卒業した方(高等学校卒業程度認定試験合格者を含む) ○救急救命士の資格を有しない方=平成9年4月2日〜平成13年4月1日に生まれた方で、高校・短大・高等専門学校などを卒業した方(高等学校卒業程度認定試験合格者を含む)

●専門職等

職種(募集人数)	資格等
一般行政 (障害者対象) (4人程度)	平成2年4月2日〜平成13年4月1日に生まれ、障害者手帳(身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳)の交付を受けている方(自力で通勤ができ、かつ介護者なしに一般事務職としての職務の遂行が可能で、活字印刷による出題に対応できる方)で、高校以上を卒業した方(高等学校卒業程度認定試験合格者を含む)
一般行政 (移住定住促進) (6人程度)	昭和53年4月2日〜平成2年4月1日に生まれた方で、高校以上を卒業し(高等学校卒業程度認定試験合格者を含む)、受験申込時において下関市外に在住し、採用後、下関市内に定住する意向がある方
幼稚園教諭・保育士 (6人程度)	平成4年4月2日以降に生まれた方で、幼稚園教諭免許および保育士資格の両方を取得した方
建築(1人程度)	昭和38年4月2日以降に生まれた方で、1級建築士の資格を取得した方
社会福祉士 (2人程度)	昭和48年4月2日以降に生まれた方で、社会福祉士の資格を取得した方
環境整備員 (2人程度)	昭和58年4月2日〜平成13年4月1日に生まれた方で、高校およびこれと同等と認められる学校を卒業した方

※卒業や資格免許は見込みも含む(建築を除く) ※受験申込書は市役所本庁舎新館1階案内、各総合支所、各支所、各サテライトオフィス、下関市東京事務所、各消防署(出張所)で配布。また、市ホームページからダウンロード可 ※郵送希望は問い合わせを  
**消防吏員以外=職員課**(☎231-1140)、**消防吏員=消防局総務課**(☎233-9111)

マークの見方

**市**…対象 **日**…日時 **期**…期間 **所**…場所 **内**…内容 **講**…講師 **定**…定員  
**料**…参加費など **持**…持参する物 **申**…申込方法 **共**…共通事項 **問**…問合先